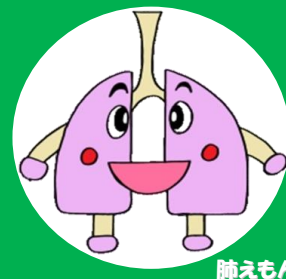


多摩府中保健所感染症週報

平成30年 第20週 (5月14日~5月20日)



今週の傾向・・・感染性胃腸炎について

★管内は前週と同水準ですが、都内は増加傾向があります。

★嘔吐や下痢の症状がみられたら、感染が拡大しないように正しい方法で手洗いや消毒を行いましょう。

●定点把握対象疾患・定点医療機関当たりの報告数

定点	疾患名	多摩府中保健所管内		東京都内	
		第19週	第20週	第19週	第20週
インフルエンザ	インフルエンザ	0.39	0.47	0.22	0.18
小児科	RSウイルス感染症		0.19	0.12	0.27
	咽頭結膜熱	0.26	0.33	0.44	0.60
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.21	3.90	3.46	3.51
	感染性胃腸炎	7.84	6.90	6.94	7.86
	水痘	0.89	0.29	0.45	0.32
	手足口病	0.11	0.10	0.10	0.20
	伝染性紅斑	0.79	1.38	0.38	0.71
	突発性発しん	1.32	0.90	0.82	0.66
	ヘルパンギーナ		0.05	0.02	0.04
	流行性耳下腺炎	0.11	0.05	0.11	0.08
	不明発しん症	0.42	0.19	0.09	0.06
	川崎病	0.05		0.01	0.01
	眼科	急性出血性結膜炎			0.03
流行性角結膜炎		1.00	1.00	0.95	0.92
基幹	細菌性髄膜炎				
	無菌性髄膜炎			0.04	
	マイコプラズマ肺炎		0.67	0.09	0.12
	クラミジア肺炎 (オウム病除く)		0.33	0.09	0.04
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)		0.33	0.30	0.08
	インフルエンザ (入院)			0.09	0.08

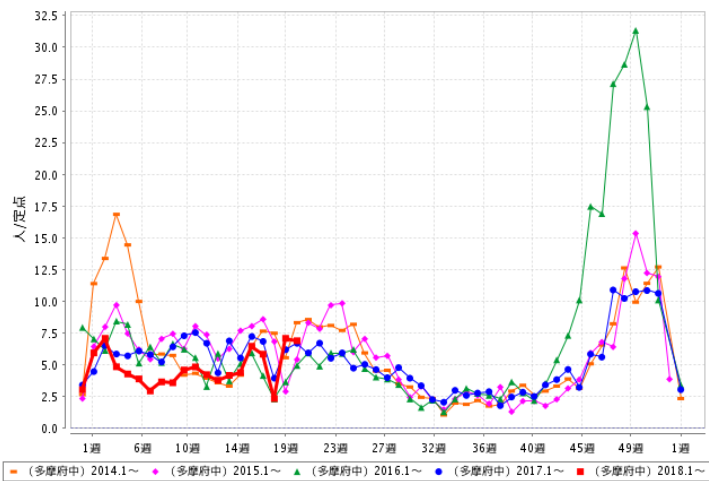
※平成30年1月第1週より百日咳が定点把握対象疾患から全数把握疾患に変更されました。

今週の状況 …過去5年間の比較から…

赤線は2018年第20週までの報告数

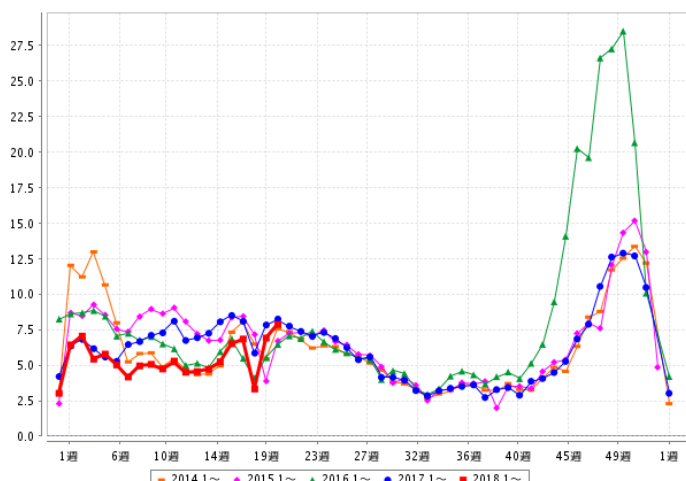
●**感染性胃腸炎**・・・発生報告数はやや増加傾向があります。

多摩府中保健所管内



(C)2002-2018 Tokyo Metropolitan Institute of Public Health

都内



(C)2002-2018 Tokyo Metropolitan Institute of Public Health

感染性胃腸炎・・・拡大を防ぐために

感染性胃腸炎は通年性に流行がみられますが、人から人への感染が広がることがあり、日常の手洗いの徹底や、吐物や便の処理方法、正しい環境消毒の方法を知っておくことが大切です。

感染性胃腸炎（ノロウイルスなど）や消毒方法に関してはこちらを参考にして下さい。

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/gastro/>

http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shokuhin/pamphlet/files/noro_tomin27.pdf

急に気温や湿度が上がり、体力を消耗しやすい季節です。体調管理に気を付けましょう。

※東京都感染症情報センター「WEB 感染症発生動向調査」を基に作成しています。

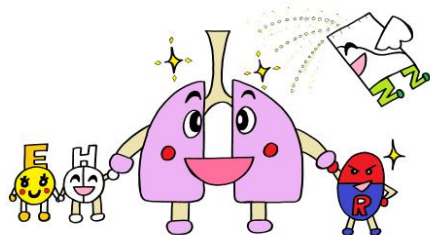
※定点把握対象疾患とは？：発生動向の把握が必要なもののうち、患者数が多数で、全数を把握する必要のないものです。感染症法第14条により、都道府県は「指定届出機関（定点医療機関）」を指定し、指定届出機関は、対象疾患について患者の発生状況を届け出ることになっています。

参考）指定届出機関（定点医療機関）

インフルエンザ定点：管内 32 医療機関（都内 419） 小児科定点：管内 21 医療機関（都内 262）

眼科定点：管内 3 医療機関（都内 39）

基幹定点：管内 3 医療機関（都内 25）



多摩府中保健所 保健対策課 感染症対策担当

TEL：042（362）2334（代表）



🔍 検索

多摩府中 感染症週報